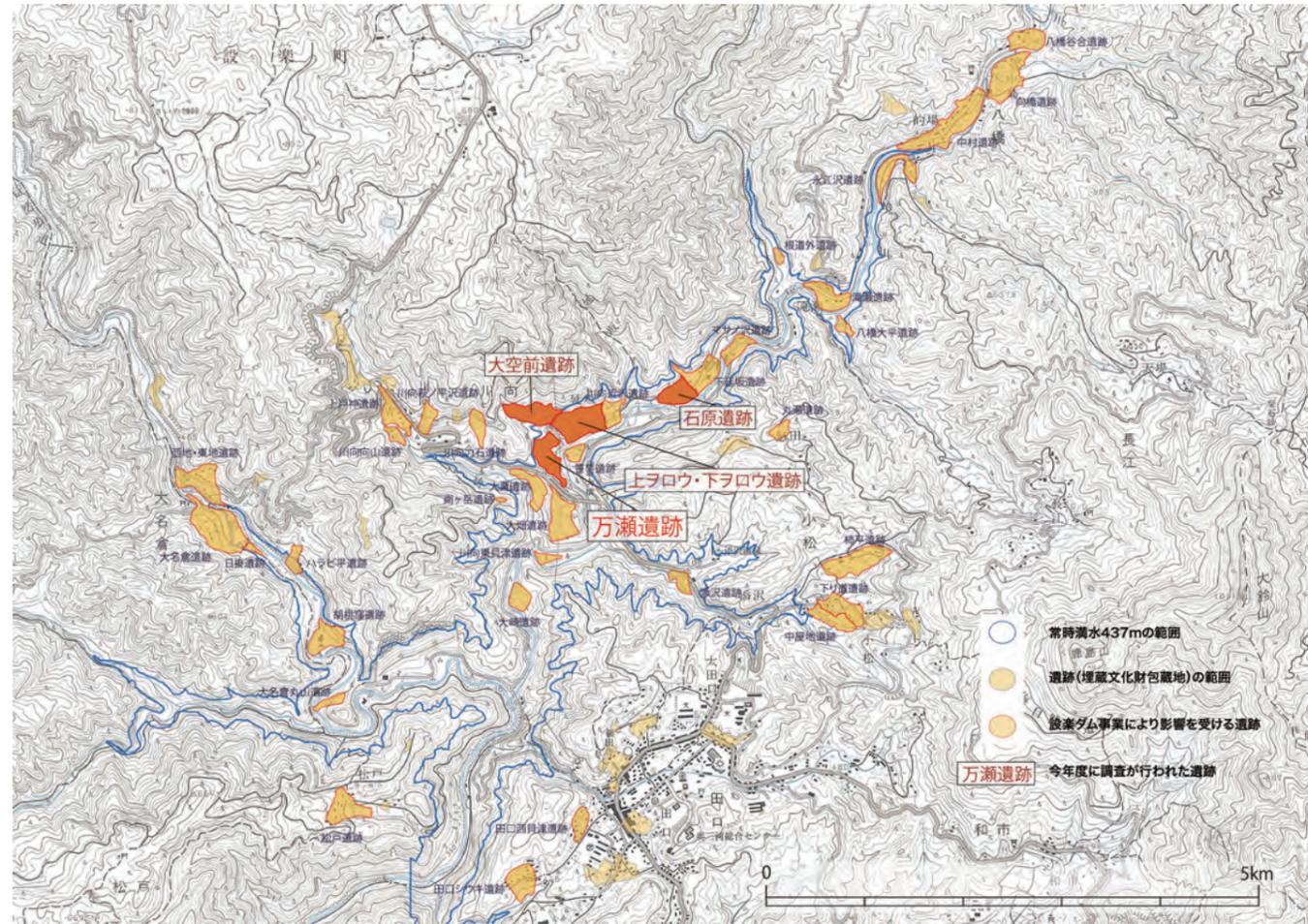


万瀬遺跡位置図



年表

年代	時代	主なできごと	愛知県の遺跡
2000年	近代・現代	1945年 太平洋戦争終結	上品野遺跡(瀬戸市)
1900年	江戸時代	1867年 大政奉還	茶白山遺跡(豊根村)
1800年	安土桃山時代	1603年 徳川家康 江戸幕府を開く	駒場遺跡(豊川市)
1700年	戦国時代	1575年 長篠の戦い	萩平遺跡(新城市)
1600年	戦国時代	1467年 応仁の乱	川向東貝津遺跡(設楽町)
1500年	鎌倉時代	1338年 足利尊氏 室町幕府を開く	多利畑遺跡(豊橋市)
1400年	室町時代	1192年 源頼朝 征夷大将軍となる	滝瀬遺跡・大栗遺跡(設楽町)
1300年	鎌倉時代	元寇(文永・弘安の役)	大安寺遺跡(豊田市)
1200年	平安時代	武士の台頭	鞍舟遺跡(設楽町)
1100年	平安時代	藤原氏の摂関政治	西地・東地遺跡(設楽町)
1000年	奈良時代	794年 平安京遷都	モリノ遺跡(新城市)
900年	奈良時代	743年 東大寺大仏建立の詔・国分寺	石岸遺跡(新城市)
800年	飛鳥時代	710年 平城京遷都	万瀬遺跡・大畑遺跡(設楽町)
700年	古墳時代	645年 乙巳の変(大化の改新)	大名倉遺跡(設楽町)
600年	古墳時代	仏教の伝来	吉胡貝塚(田原市)
300年	弥生時代	金属器の使用・銅鐸の使用	宮嶋遺跡(豊根村)
A.D. 1年	縄文時代	稲作の開始 環濠集落の出現	マサノ沢遺跡(設楽町)
2500年前	縄文時代	土器棺墓群が形成される	麻生田大橋遺跡(豊川市)
3000年前	縄文時代	抜歯風習の盛行	桜平遺跡(東栄町)
4000年前	縄文時代	寒冷化し、海退した低地にも生活を始める	白石遺跡(豊橋市)
5000年前	縄文時代		瓜郷遺跡(豊橋市)
6000年前	縄文時代		西向遺跡(東栄町)
1500年前	早期	貝塚の形成	欠山遺跡(豊川市)
2500年前	中期	気候の温暖化による海進	馬越長火塚古墳(豊橋市)
3000年前	後期	土器の発明・弓矢の使用	屋木下古墳(設楽町)
3500年前	後期	水河期が終わる	丸根古墳(設楽町)
	後期	鹿兒島県始良カルテラ(A.T.)の降灰	三河国分寺跡(豊川市)
	後期	台形様石器・ナイフ形石器・局部磨製石斧の出現	白鳥遺跡(豊川市)



令和元年度 万瀬遺跡地元説明会資料

編集配布 

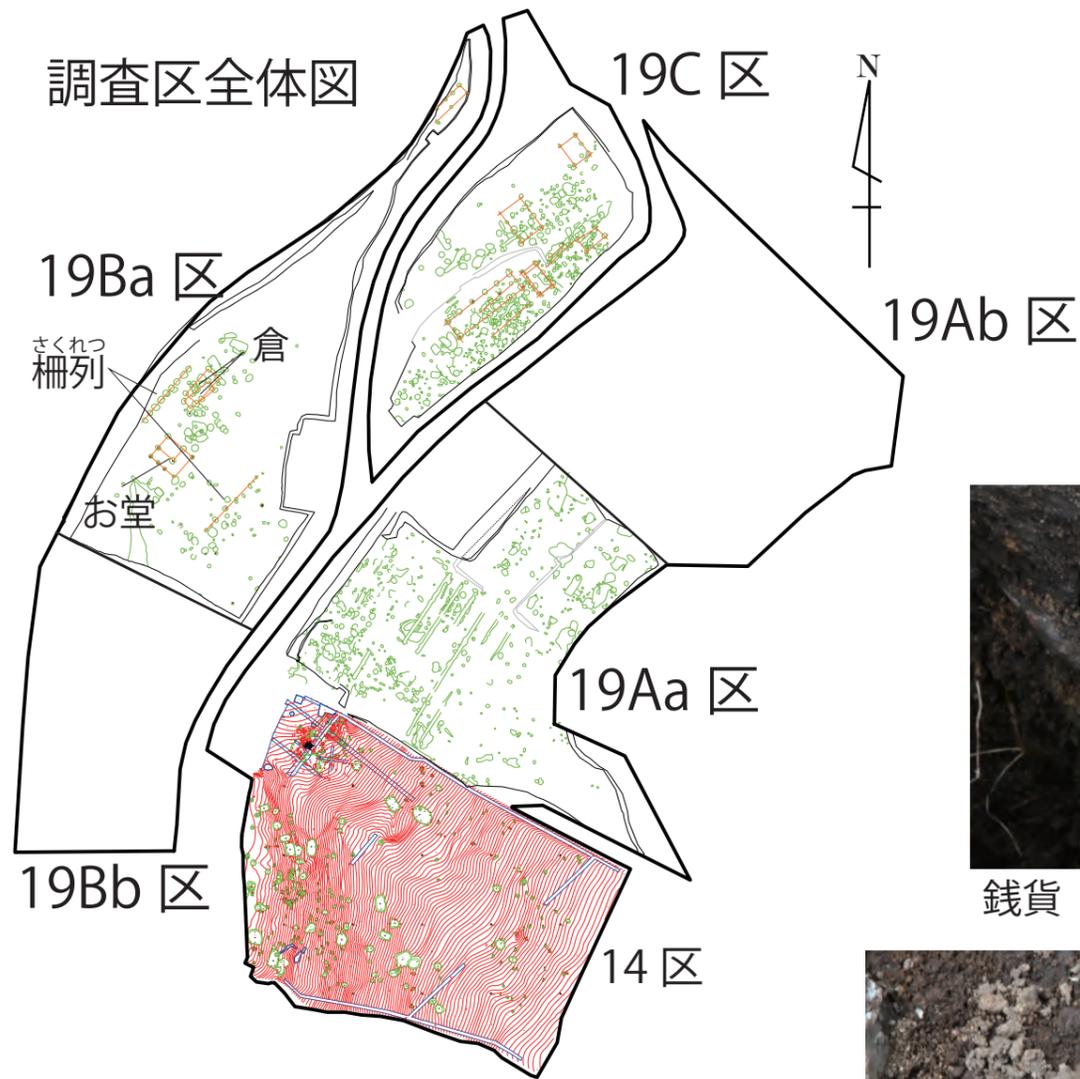
公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター
HP <http://www.maibun.com>

〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方802-24
電話(0567)67-4163【調査課】

Twitter https://twitter.com/aichi_maibun
Facebook <https://www.facebook.com/maibunaiichi>

調査支援 株式会社イビソク
〒503-0854 岐阜県大垣市築捨町3丁目102番地 電話(0584)89-5507

万瀬遺跡の時期



焼土、焼石のある遺構 (中～近世)



銭貨 (江戸時代か)



おしがたもん
押型文土器 (縄文時代早期)

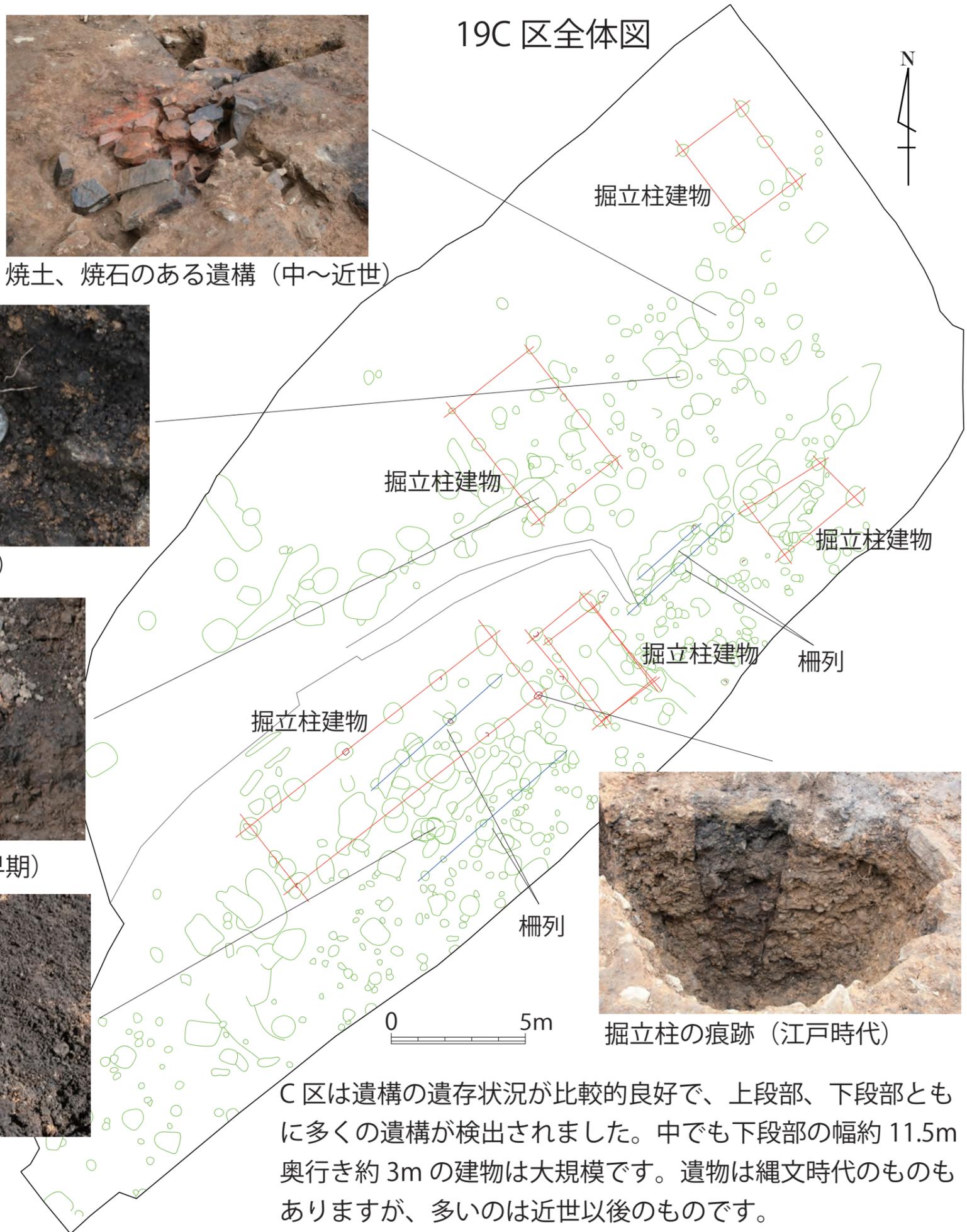


かいゆうこしおれざら
灰釉腰折皿 (室町時代)

C区に先立って調査が行われたBa区では、掘立柱建物跡が3棟検出されました。うち、平面形が正方形に近い1棟(写真手前)はお堂、ほか2棟は倉のような建物と推測されます。



Ba区で検出された掘立柱建物跡



掘立柱の痕跡 (江戸時代)

C区は遺構の遺存状況が比較的良好で、上段部、下段部ともに多くの遺構が検出されました。中でも下段部の幅約11.5m・奥行き約3mの建物は大規模です。遺物は縄文時代のものもありますが、多いのは近世以後のものです。